

と おかまち

Public Relations

市報



9 2018 /10

平成30年 9月10日号

No.318

去りゆく夏を思う

星空の下

主な内容

ピックアップニュース

- 2 休日一次救急診療
- 4 9月と2月は「新潟県高齢者見守り強化月間」
- 6 9月は「新潟県自殺対策推進月間」
- 7 骨髄等移植ドナー支援事業
- 8 公売のお知らせ
- 連載コーナー①
- 9 わたしの会社のいちおしワーカー
- 10 タウントピックス
- 連載コーナー②
- 11 地元サポーター通信
- 12 お知らせ・ガイド
- 25 ちびっこひろば／子ども情報のひろば
- 27 健康・福祉相談、休日救急医など
- 連載コーナー③
- 28 熱中・夢中／小さな村の大きな物語
- 30 ジュニア芸術祭

「▲越後妻有 大蔵寺高原キャンプ場」にて

救急医療は正しく、適切に利用しましょう

問合せ＝医療介護課
(☎757-9758)

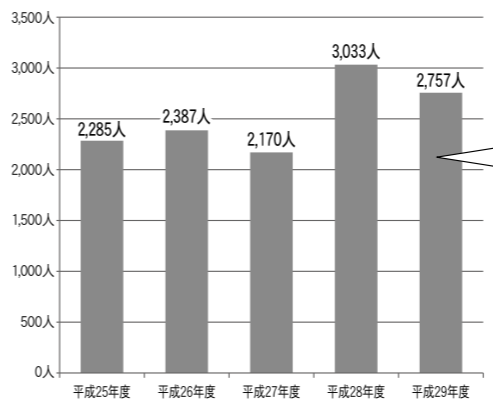
市では、津南町と十日町市中魚沼郡医師会の協力のもと、医療を通じて市民が健康で幸せな生活を過ごせるよう、各種事業に取り組んでいます。その一つが「十日町地域休日救急診療センター」です。このセンターは、県立十日町病院などにおける救急現場の負担を軽減し、より重症な患者の治療が迅速かつ的確に行われるようにしたいといった、地域医療全体の体制維持を見据えて開設されています。

平成29年度年齢別受診者数

年齢層	受診者数	割合
0-4歳	576人	20.89%
5-9歳	369人	13.38%
10-19歳	370人	13.42%
20-29歳	191人	6.93%
30-39歳	251人	9.10%
40-49歳	256人	9.29%
50-59歳	200人	7.25%
60-59歳	248人	9.00%
70歳以上	296人	10.74%

※乳幼児が最も多く利用

休日救急診療センターの利用実績



救急医療を守るために、次の3つについてご協力をお願いします

- 1 「かかりつけ医」を持ちましょう**
長く付き合うことで、すばやく適切な治療につながります。
- 2 体調が悪いときには、早めに「かかりつけ医」を受診しましょう**
身体状況をよく知る「かかりつけ医」にかかることで、病気の早期発見・治療が可能となり、重症化を防ぐことにつながります。
- 3 できるだけ医療機関の診療時間内に受診しましょう**
時間内に受診することで、必要な検査や専門医への受診・相談が行いやすくなります。
※土曜日に診療を行う医療機関もあります。最寄りのかかりつけ医へお問い合わせください

時間外に受診するべきかどうか迷ったときなど、次の専門ダイヤルも利用してください

- とおかまち健康ダイヤル24** 健康・医療・育児・介護などの相談も分かりやすくアドバイス
☎0120-108-221 (フリーダイヤル) 24時間年中無休
- 小児救急医療電話相談** 15歳未満の人で、夜間の急な病気やけがで困ったとき
☎#8000 午後7時～翌日午前8時
- 救急医療電話相談** 概ね15歳以上の人で、夜間すぐに救急車を呼ぶべきか判断に迷ったとき
☎#7119 午後7時～翌日午前8時

お医者さんに聞きました ~Doctor's Advice~

休日救急診療センターは市外からも協力いただき、運営しています。毎月第1〜4日曜日は、東京慈恵会医科大学から小児科医師が派遣され、診療を行っています。今回、同大学を卒業して、都内で小児科医師として活躍され、同センターでも診療を行う浦島崇さんに、現在の医療現場や休日救急の正しい利用方法などについて、話を聞きました。

「小児科が専門ですが、その現場で感じることを教えてください」

「今、勤務している総合母子保健センター愛育病院では、風邪をひいてしまったお子さんが多く受診します。患者の家庭は、核家族で祖父母のサ

ポートを受けられず、両親が共働きのケースが多くなっています。このため、両親がなるべく早く職場復帰できるように、お子さんの早期の診断と治療を心掛けています。このことから、小児科は子育て支援的な役割も強くなっていると感じています。

「普段診療をしている首都圏と当市のような地方で、違いは感じますか」

「十日町市は大家族も多いと聞き、家庭内でサポートがあり、受診タイミングは遅いのはと考えていましたが、ほぼ症状や受診タイミングは都内と同じです。全く違いが無いことに、逆に驚きました。成人患者でハチによる虫刺

「環境に関しては、都内は病院が多いので連携が疎遠な感じがしますが、十日町市ではそれぞれの医療機関が顔の見える関係で良い連携が築かれており、素晴らしいと感じました。高度先端医療に関してはここ十日町市だけでなく、どの地方都市でも課題となる点と考えています。」

「地域医療の課題の一つに「医師や看護師の不足・偏在」なども挙げられています」

「大学医学部では地域枠を設け、卒業後も地元で医師が残るシステムや診療科別に定員制を定め、医師の偏在を是正するような試みが始まりました。医師も看護師も、職業選択の自由より、公共性を重視して配置されるようになるべきだと思います。」

「休日一次救急はどのようにして利用すれば良いのでしょうか」

「休日診療はあくまで「一時的」なもので薬も短期分の処方になり、引き続き症状が改善しないときは、日ごろ診療をしているかかりつけの医師の受診が有益です。医師により診断が異なることもありませんが、かかりつけ医の見立てが最も適切であると思えます。市民の皆さんは、ぜひかかりつけ医を持ってください。」



(社福)恩賜財団母子愛育会
総合母子保健センター愛育病院
小児科部長・医師
浦島 崇 さん

TOPICS 救急の日 と 救急医療週間



毎年9月9日は「救急の日」です。また、「救急の日」を含む1週間(今年9月9日(日)〜15日(土))は、「救急医療週間」とされています。

仕事や学校が休みという理由などで休日一次救急を利用するいわゆる「コンビニ受診」が増えることで、救急医療に影響が出ることもあります。この機会に救急医療を正しく理解し、日頃から病院や診療所を上手に利用しましょう。



地域の高齢者をみんなで見守り・支え合いましょう

問合せ：医療介護課 医療・おとしより支援係 ☎757-9758

高齢者虐待とは？

高齢者虐待とは、高齢者の「人としての尊厳を傷つける行為」です。虐待している人にその認識が無いことが多く、また虐待を受けている高齢者は訴えにくい状況で、発見が困難な傾向にあります。

高齢者虐待を防止するには、以下のようなことが重要です

- **高齢者虐待についての理解を深める**
背景には認知症や自立度の低下、その家族などの介護疲れや生活上の問題など、さまざまな要因があります。高齢者虐待について正しく理解することが、防止の第一歩です。
- **高齢者とその家族を「孤立させない」**
高齢者虐待は誰の身にも起こりうる問題です。身近な高齢者や介護をしている家族に気を配り、あいさつをしたり、声を掛けたりする見守りが防止につながります。
- **虐待を受けている高齢者を見かけたら…**
虐待を受けた高齢者の保護や、養護者（家族）の支援など、対応は市町村が中心となって行います。虐待を受けている高齢者を見かけたとき、気になることがあるときは、5ページの相談窓口へ連絡してください。連絡した人のプライバシーは保護されます。



高齢者虐待発見チェックリスト

○がついた項目が多いほど、虐待の恐れが考えられる状態です。近所でこんな人やこんな様子は見られますか？

〈高齢者のサイン〉

- 体に不自然なあざや傷、やけどの跡が頻繁に見られる
- わずかなことにおびえやすい
- 「怖いから家にいたくない」などの訴えがある
- 居住する家が極端に非衛生的である
- いつも汚れたり破れたりした服を着ている
- 不規則な睡眠の訴えがある
- 経済的に困っていないのに「お金がない」と訴えたり、利用負担のあるサービスを利用したがない など

〈介護者のサイン〉

- 高齢者の世話や介護に対する拒否的な発言をしばしばしている
- 高齢者に対し過度に乱暴な口のきき方をする
- 家から高齢者や介護者・家族の怒鳴り声や悲鳴が聞こえる
- 高齢者に面会をさせない など

高齢者虐待は、早い時期に相談することでサービスにつなげたり、介護者のストレスを軽減したりして未然に防ぐことができます。

市の高齢化率は年々増加しており、平成30年3月末には人口の37・52%が65歳以上となっています。このような状況の中、市では高齢者が安心して暮らせるようにさまざまな取り組みを実施しています。特に高齢者虐待を早期発見するには多くの見守りの目が必要です。身近なところ・できることから、高齢者の見守りや支え合いの「気づき」に協力をお願いします。

高齢者の権利擁護のために

地域で安心して暮らし続けられるように、高齢者の大切な財産を守り、生活上の不安を解消してくれる「成年後見制度」があります。

成年後見制度とは？

認知症や障がいなどの理由で、判断能力が不十分な人の「財産」や「権利」を保護し、支援していく制度です。

例えばこんなとき…

- 「お金の管理ができなくなった」
- 「悪徳商法にだまされた、だまされそうで不安だ」
- 「医療や介護サービスを受ける手続きができなくなった」
- 「老後の財産管理が不安だ」



後見人があなたの財産や権利を守ります



財産の管理

出入金の確認をしながら、現金や預貯金の管理をします。

契約の代理や取り消し

一人で行うことが難しい契約の締結や、本人にとって不利益な契約の取り消しなどを代わりに行います。

介護・医療へのサポート

要介護認定の申請や介護サービスの契約、医療機関との契約を行い、利用者が安心して生活を送れるようにサポートします。

— 高齢者虐待・成年後見制度に関する相談窓口 —

連絡先	担当地域	住所	電話番号
十日町北地域包括支援センター	下条・中条・川西	下条3丁目485番地1	☎761-7406
十日町東地域包括支援センター	十日町・新座・大井田	新座甲609番地2	☎750-5380
十日町中地域包括支援センター	川治・六箇・吉田	千歳町2丁目3番地6	☎755-5115
十日町南地域包括支援センター	水沢・中里	新宮乙195番地3	☎758-2324
十日町西地域包括支援センター	松代・松之山	松代3559番地6	☎597-3805
医療介護課 医療・おとしより支援係	全地域	千歳町3丁目3番地	☎757-9758

骨髄等移植ドナー支援事業



「助きたい」その思いを支援します

問合せ：健康づくり推進課母子保健係 ☎757-9759

— 感謝状が贈呈されました —



市が当該支援事業を創設したことに対し、日本骨髄バンクから7月18日(水)に感謝状が贈呈されました。今後もドナー登録の拡大やドナーの支援に取り組んでいきます。

— 関連施設のご案内 —

新潟市内には、骨髄移植などを必要とする患者やその家族のための宿泊施設「セキネハウス」があります。
☎NPO法人骨髄バンク命のアサガオにいがた (☎0256-46-0068)

- 対象者 市内に住所を有する者で、平成30年4月1日以降に骨髄などの提供をした人、または提供のための準備をした人
- 助成の範囲 骨髄などの提供に際して必要となった通院、入院の日数1日当たり2万円を助成(ただし、1人1回で14万円が上限)
- 留意事項 骨髄提供を行うためには提供者(ドナー)の登録が必要です。登録は県内の献血ルームまたは各地域の保健所で行っています。登録や検査などの費用はかかりません。詳しくは日本骨髄バンクのホームページ (<http://www.jmbp.or.jp>) をご覧ください。

骨髄等移植ドナー支援事業について

市では、白血病などの患者のために、ドナー(提供者)が骨髄または末梢血幹細胞などを提供しやすい体制を整えるため、平成30年4月から「骨髄等移植ドナー支援事業」を開始しました。

9月は「新潟県自殺対策推進月間」



「たった一人のあなたです たった一つの命です」

問合せ：健康づくり推進課成人保健係 ☎757-9764

知っていますか？うつ病のこと

うつ病は自殺と関連が深く、自殺者の約9割にうつ病をはじめとするこころの病気があったと言われています。うつ病は悪化すると心身にさまざまな障害を引き起こしますが、早期に気づいて早目の対応をとることで改善することがわかっています。うつ病の症状に本人が気づくことは難しいため、周囲の人の気づきが重要になります。



☑ うつ病のサイン

- ぐっすり眠れていないようだ
- 食事を残すようになった
- 笑顔が見られなくなった
- 体調不良を訴えることが多くなった
- 人付き合いを避けるようになった
- 酒量が増えた など

これまでとは違う様子が2週間以上続くときは、うつ病の恐れが高くなります。早めに医療機関や相談機関に相談しましょう。

市では、年間15人前後が自殺で亡くなっています。市の自殺率は新潟県や全国よりも高い状態が続いています。
健康・経済・人間関係の悩みなど、さまざまな問題が複雑化、深刻化し、心理的に追い詰められることが自殺につながります。「自殺を考えたとき、どのようにして乗り越えたか」というアンケートに対して、約3割が身近な人への悩みを聞いてもらったと回答しています(厚生労働省・平成28年度自殺対策に関する意識調査から)。

こころの病気のほかにも、仕事の負担が増える、身体の重病にかかる、本人にとって価値のあるもの(職・地位・家族・財産など)を失う、「死にたい」など口に出すなどのサインを数多く認めるときは、自殺の危険度は高くなります。あなたの身近にいる人が悩んでいる様子なら、まずはやさしく声をかけてください。周囲の気づきと温かな言葉で、大切な命を支えることができます。

「人を助きたい」という思いから

市内40歳代女性

骨髄提供を行い、市の支援を受けた人に聞きました

- 質問1 ドナー登録したきっかけは何でしたか
高校生のころ、ドナー登録のテレビコマーシャルを見たことで、関心を持っていました。その後、各地の保健所で登録できると分かり、登録しました。
- 質問2 骨髄提供に際して迷いなどはありませんでしたか
自分の骨髄を提供することで誰かが助かればという思いで行いました。骨髄採取は危険ではないかということですが、当初は家族の反対もありましたが、最終的には賛成してくれました。
- 質問3 市の支援事業はどのようになっていますか
骨髄提供のための通院・入院は10日前後かかります。時給や日給で働いている人や、有給休暇がない人などは、金銭面の補てんがないと不安だと思います。

Check Point 現在、骨髄バンクでは登録した患者の約95%にドナー候補者が見つかると言われていています。しかし、実際にはさまざまな理由により、移植にまで至らないケースもあります。そのため、一人でも多くのドナー登録が必要になっていきます。

質問4 骨髄提供への思いを聞かせてください
骨髄移植は提供者(ドナー)がいないと患者を助けられないものです。骨髄採取はリスクが伴うと言う人もいますが、それ以上に人を助けたいという思いがありました。自分たちの身近にも骨髄移植を必要としている人がいるかもしれないので、みなさんから骨髄提供ということに関心を持って頂ければと思います。

こころの健康に関する相談先

ひとりで悩まないで。

電話相談窓口

■新潟県こころの相談ダイヤルで毎日24時間相談を受け付けます

ナビダイヤル なやみ なしにいがた
0570-783-025

■市の保健師や保健所の精神保健相談員が相談に応じます

健康づくり推進課、各支所市民課、または十日町保健所へ電話をしてください。



無料相談会

■精神科医および臨床心理士によるこころの相談会を行っています

毎月1回、予約制で相談会を開催しています。相談は無料で、秘密は守られます。健康づくり推進課、または十日町保健所へ問い合わせてください。

●相談・連絡先

市	健康づくり推進課	☎757-9764
	川西支所市民課	☎768-4956
	中里支所市民課	☎763-3121
	松代支所市民課	☎597-2221
	松之山支所市民課	☎596-2169
県	十日町保健所	☎757-2400



公売のお知らせ



差押財産のインターネット公売を実施します

問合せ：税務課管理収納係 ☎757-3113

市では、官公庁オークション（運営…ヤフー株）で、市税の滞納者から差し押さえた財産をインターネット上で公売します。

● 公売方法 〓 せり売り形式

● 公売場所 〓 ヤフーオークション内の「官公庁オークション」 ※参加するにはヤフージャパンIDの取得が必要

● 公売参加申込期間 〓 9月28日（金）午後1時～10月15日（月）午後11時まで

● 入札期間 〓 10月22日（月）午後1時～10月24日（水）午後11時まで

● 売却決定日時 〓 10月25日（木）午前10時

● 買受代金納付期限 〓 11月1日（木）午後2時30分まで

※ 公売物品の詳細や申込方法などについては、市ホームページやヤフー官公庁オークションのホームページ（<http://koubai.auctions.yahoo.co.jp/>）で「十日町市」を選択）を確認してください

公売物品の下見会

興味がある・入札を考えている人は、ぜひ下見会で実物を確認してください（要事前申し込み）。

日 10月2日（火）午前9時～正午

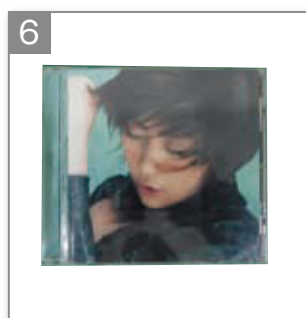
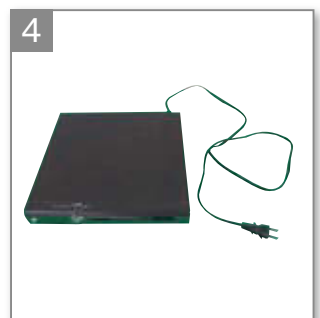
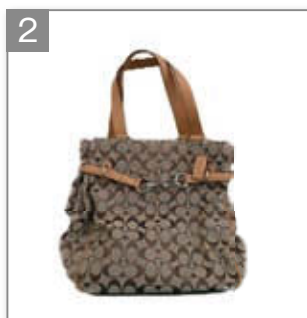
会 保健センター1階（本庁舎隣）

✕ 10月1日（月）午後5時

申 上記問合せ先

【動産25点】

売却区分	物品名（材質など）	見積価格	状態
1	レコード（ヴァンゲリス・パパタナシユー「イグナチオ」） ※このほか9点あり	500円	汚れや傷あり
2	バッグ（COACHと表示あり）※このほか2点あり	8,000円	使用感あり
3	エレキギター	2,000円	汚れや傷あり
4	DVDプレイヤー	2,000円	汚れや傷あり
5	ゲーム機（PSP、充電器付き）	3,000円	汚れや傷あり
6	CD（宇多田ヒカル「Distance」）※このほか7点あり	100円	汚れや傷あり
7	腕時計（Calvin Kleinと表示あり）	1,000円	ベルト部分破損あり



Q1

あなたの会社のお仕事、会社の強みは？

市内の学校のほか、事業所・障がい者施設への給食配送と、個人宅への配食サービスを行っています。また、今年も大型野外音楽イベントでケータリングを行うなど、市内外の多くの皆さんに美味しい食事をお届けしています。

Q2

この仕事を始めたきっかけは？

高校の調理実習がきっかけで調理師になろうと思い、調理師専門学校に進学しました。そのとき、授業で集団調理を経験して給食調理の仕事に関心を持ったことから、市中央学校給食センターと松代学校給食センターの業務を受けている当社へ入社しました。

Q3

これまでに苦労したことを教えてください

学校給食は配送時間が決まっているので、準備から出来上がりまでの時間配分が重要です。一度、作業手順を誤ってしまい、調理に時間がかかったことがあります。何とか給食時間には間に合いましたが、自分の作業の遅れによりほかの配送にも影響が出るので、時間配分を考えて一つ一つの作業ができるようになるまで苦労しました。

Q4

この仕事で培った技術ややりがいはいは？

経験を重ねるうちに、技術の向上だけでなく、仕事の段取りがしっかりとできるようになりました。調理だけでなく、配送をすることもあります。学校の子どもたちに「いつもおいしい給食をありがとうございます」と感謝される時、一番やりがいを感じます。

わたしの会社のいちおしワーカー！

vol.6

語る 仕事・会社・
十日町市への思い



本多 直人さん（南魚沼市・22歳）

南魚沼市出身。十日町市内の高校を卒業後、調理師専門学校に進学。卒業後入社し、現在2年目で、学校給食調理を行う。

Q5

今後の抱負を聞かせてください

入社2年目となり、初めて後輩ができました。調理は言葉で伝えることが難しいので、しっかりと指導できるように経験と勉強を積み重ね、自分自身の技術も磨いていきたいです。

協力
企業



■株式会社 トックス

- ・配達飲食サービス業
- ・従業員70人
- ・十日町市新座甲390-1（☎752-3952）
- ・職場・学校・障がい者施設への給食配送だけでなく、個人宅への配食サービスも行っています。食文化を通して、地域社会に貢献しています。

掲載希望
事業所を
募集します!!

問 産業政策課
商工振興係
☎757-3139

朝日昇る、星峠に向かい走る

8月19日(日)：松代地域奴奈川地区



美しい星峠の朝を背景にゴール

「星峠雲海マラソン」が開催されました。「多くの人に、星峠の棚田を知ってもらいたい」という目的で、大地の芸術祭のイベントとして今年初めて企画されました。

参加ランナー155人は、まだ日が昇る前の午前4時30分に奴奈川キャンパスをスタート。ゴールするころには星峠の棚田に朝日が差し込み、ランナーは幻想的な風景に迎えられました。ゴール後には、棚田米のおにぎりや室野に湧出する県の名水「実昇清水」が振る舞われ、長い坂道を登り切ったランナーたちを癒しました。

60年の節目に改めて願う「核兵器のない平和な世界」

8月6日(月)：市役所本庁舎

原水爆禁止十日町市民大会は、核兵器のない平和で希望のある世界を目指し、太平洋戦争で広島市に原爆が投下された8月6日朝に毎年開催されています。今年では大会を主催する原水爆禁止十日町市協議会が設立60周年を迎えたことから、市役所本庁舎正面駐車場内に核兵器廃絶平和都市宣言記念碑が建立され、この除幕式も行うため、会場を例年開催しているキナーレから市役所本庁舎に変更して行われました。

大会では、昨年広島市平和式典に派遣された市内中学生の感想発表、黙とう、同時刻に行われていた広島市平和宣言のラジオ放送なども行われ、参加した人たちは原爆や戦争で亡くなった人たちに哀悼を



記念碑除幕式

捧げるとともに、改めて平和な世界を願いました。

「未来の自分」福祉の分野で見つけないか

8月6日(月)・7日(火)：市内福祉施設など



養護老人ホーム妻有荘での様子

地元の高校生に福祉業界への理解を深め、将来の進路選択の一助としてもらうため、十日町市・津南町の社会福祉法人などで組織する妻有地域包括ケア研究会の協力で「福祉サマーカーキャンプ」(主催：県十日町地域振興局健康福祉部)が行われました。今年には12人が参加し、市内の福祉施設などが受け入れ先となり、実際の仕事を体験しながら福祉について学びました。

今年から新たに受け入れをした特養老人ホームほくほくの里(松代福祉会)の業務課長補佐池田敏浩さんは、「皆さん目的を持って参加しており、自分たちも若い人とふれあうことで、初心に戻ることができました。入居している皆さんも喜んでいて、非常に良い取り組みだと考えています」と話してくれました。



とおかまちの未来を創る施設の工事が始まりました

7月27日(金)：市内・各施設建設地

青い夏空が広がる快晴に恵まれたこの日、市が発注したとおかまちの未来を創る2つの施設の安全祈願祭が行われ、関係者一同で工事の安全を祈願しました。

学校町1丁目で行われた「児童遊園屋内施設」の安全祈願祭には、地元の皆さんのほか、関口市長、県および市議会議員など約50人が出席。この施設は、冬でも子どもたちが思い切り遊べる屋内施設の建設を行うもので、平成31年夏の完成を予定しています。合わせて、屋外広場の整備も計画されており、平成32年のグランドオープンを目指します。



「医療福祉総合センター」安全祈願祭における関口市長の献金

また、高田町3丁目南では、「医療福祉総合センター」の安全祈願祭が行われ、こちらも同様に関係者約50人が出席しました。この施設は、市民が住み慣れた地域で自分らしく暮らすことができるよう、医療と福祉の連携拠点として整備される複合施設です。休日一次救急診療センターや医療と福祉に関する相談窓口を整備するほか、看護師を養成する県立看護専門学校が設置され、平成32年の開設を予定しています。



児童遊園屋内施設建設地

コモ市民との交流が続々

8月中：市内

8月4日からの1週間、イタリア共和国コモ市の市民団体、日伊文化交流協会「道しるべ」の会員8人が来市しました。滞在中は市内でホームステイをしながら、大地の芸術祭のボランティアをしたり、イタリア料理教室を行ったりしました。また、コモ市と縁のある川治小学校を訪問し、4～6年生の児童たちと交流も行いました。会員と一緒に来市した代表の伊澤明子さんは「十日町市に新しい家族や友達ができたことを、メンバー一同で喜んでいました」と話してくれました。



左からマルリスさん、ホストの鈴木綾華さん、クリスティーンさん、ホストの小杉真奈さん

8月19日からはクリスティーン・リティコムさん(20歳・女性)とマルリス・モルガンティさん(20歳・女性)の2人が、コモ市青少年交換留学生として来市。2週間にわたり市内でホームステイをしながら、日本での生活を楽しまれました。「十日町市の文化、また日本の家族というものを知ることができ、とても興味深かったです」とクリスティーンさんは話してくれました。



段十ろうで開催したイタリア料理教室

連載コーナー

地元から芸術祭を盛り上げよう!!
地元サポーター・こへび隊
活動日誌



JISAPO

Facebookあります



こへび隊

地元サポーター
こへび隊通信



地元サポーター

小野塚 昇さん
(桜木町・57歳)



大地の芸術祭 2018

8月14日(火) 会場：つんねの家のスペクトル

「地サポ活動は、明るく・楽しく・元気よく！」

先輩の紹介で地元サポーターに参加し、今年で2年目になります。昨年秋、台湾ツアーのガイドとしてデビューしました。本番年となった今年は、作品管理が主な活動です。地元サポーターの魅力は、故郷十日町市に微力ながら貢献できることと、何より芸術祭の作品・作家と自分が一体化できることです。まずは、作品を念入りに掃除し、お客さまを気持ちよく迎えられるようにします。受付時は、「こんにちは」「どちらから来られました?」「ありがとうございます」と明るく元気よく声掛けし、気持ちよく帰ってもらうことで、自分自身も楽しくなってきます。

これからも自分の出来る限り、全力でサポートしていきたいと思います。

■問合せ＝観光交流課芸術祭企画係 ☎757-2637



作者の気持ちが伝わってきます。



見所がたくさん♪



茅葺き屋根の家。家の歴史を感じることが出来るのも芸術祭の魅力です。

「森の学校」キョロロ 9月15日～10月14日の里山体験プログラム

日時／テーマ
9月17日(祝)・23日(祝)・24日(振休)・30日(日)・10月8日(祝) 午後1時～2時30分／里山の生き物探検☎20人
9月22日(土) 午前5時30分～8時30分／探鳥会(無料)
10月7日(日) 午後1時～3時／稲刈り(入館料のみ)
10月13日(土) 午前8時～9時30分／こども野鳥の会探鳥会(無料) ※まつのやま学園駐車場集合
10月13日(土) 午後1時～4時／草木染で里山の色探し(無料)☎15人※松之山公民館集合
10月14日(日) 午後1時～3時／キノコ探し☎20人
※小学3年生以下は保護者同伴
●入館料=500円、小・中・高生300円(市内小・中学生は無料)
●参加費=500円、小・中・高生300円
●集合場所・☎キョロロ☎595-8311

物館学芸員) 申問合せ先へ 〈共通〉
会情報館
申・問文化財課(☎757-5331)
インカンヤンコンサート
〜アンデスの風を感じて〜
9月29日(土)午後4時※開場午後3時30分
会越後妻有文化ホール「段十ろう」
¥2千円(当日2500円)、中学生以下無料
チケット取り扱い 越後妻有文化ホール「段十ろう」、

情報館、千手中央コミュニティセンター、各公民館、交流館 ほか
山崎(☎095-937-5340)
わんわん運動会inベルナティオ・動物愛護推進大会inおかまち
わんわん運動会in
時間 午前10時～午後2時
※受付午前9時
¥1頭につき千円
内かけっこ、早食い競争ほか
【動物愛護推進大会】
時間 午前11時30分～正午
内長寿犬猫、動物愛護功労者の表彰

段十ろうイベント公演

トットちゃんが十日町にやってくる! ~段十ろう開館1周年記念事業~

女優・ユニセフ親善大使など多方面で活躍している黒柳徹子さんが、人生やきものへの思いを語る講演会です。



日11月14日(休)午後6時 ※開場午後5時30分
対中学生以上の市民

定700人(全席指定) ※多数のときは抽選
☑10月5日(金)消印有効 ※10月下旬に入場券の発送または抽選結果などをお知らせします

申往復はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、〒948-0083十日町市本町1上508-2「段十ろう」内「黒柳徹子講演会」係へ(返信用にも住所、氏名を記入)

●申込みに関する注意事項=

- 転売目的の申し込みは固くお断りします
申し込みは1人1枚(1席)に限り、氏名にはふりがなを記してください
車いす席希望者はその旨を記し、介助が必要な人は付添人の住所、氏名、電話番号を、保育ルーム利用希望者は子どもの住所、氏名、年齢も記してください
記入に不備があるときは無効とします

大野雄二&ルパンティックシックス ~ルパンジャズライブin十日町~

「ルパン三世のテーマ」の生みの親、ジャズ界を代表するピアニスト・大野雄二率いるルパンティックシックスによるルパンサウンドをお楽しみください。



日12月15日(土)午後5時※開場午後4時30分
対小学生以上※未就学児の入場は不可

¥前売り4,000円(当日券4,500円) ※全席指定
定700人

他車いす席希望者はチケット購入時に申し出て下さい

●チケット販売=9月22日(土)午前9時から越後妻有文化ホール「段十ろう」、南魚沼市民会館、魚沼市小出郷文化会館、e+ (PC&携帯)にて販売開始

〈共通〉

会・問越後妻有文化ホール「段十ろう」(☎757-5011)

理科教育センターからのお知らせ
【郡市発明工夫模型展・生物標本展】
9月15日(土)～18日(火)午前9時30分～午後5時 ※18日は正午まで
問大海(☎090-2221-1518)
他女性・子どもには石と砂のプレゼントあり

十日町市愛宕石会 第11回水石展



9月15日(土)・16日(日)午前9時～午後5時 ※16日は午後4時まで
会越後妻有文化ホール「段十ろう」

会クロスステーン
市内および津南町の小・中学生の発明工夫・模型・標本などの作品展示
【第54回十日町市・中魚沼郡児童生徒科学発表会】
中学生・10月1日(月)、小学生・10月2日(火)各日午後1時45分～4時30分
会情報館
(共通)
問理科教育センター(☎752-4632)
第4回市内中学校&十日町ジュニアウインドアンサンブル合同コンサート

9月17日(敬老の日)午後2時～3時30分 ※予定
会越後妻有文化ホール「段十ろう」
出演 十日町・中里・松代・吉田各中学校吹奏楽部、十日町ジュニアウインドアンサンブル
演奏曲 大きな古時計、パラダイスハズノボーダー、アフリカシンフォニー ほか
問中町(☎090-4003-8872)

第36回近代名作読書講座
『今読みたい、また読みたい日本の名作』
9月20日(木)午後7時30分～8時45分
対中学生以上
定30人 ※定員になり次第締切
講庭野三省さん
内三浦綾子の「氷点」
会・申・問情報館(☎750-15100、F750-15103)
【写真展】
「思い出の十日町の街並み」をテーマに、雪国十日町の街並みや暮らしなど80点の写真展示します。
9月25日(火)～10月8日(休) 午前9時～午後7時
【記念講演会】
10月6日(土)午後1時30分～3時30分(予定)
定先着90人
内文化財を守るためにー博物館のチカラと市民のチカラでー
講山本哲也さん(県立歴史博物館)

まちなかステージ行事予定表(9月15日～10月14日) ※「要申込」以外は申込不要

Table with 2 columns: Event Name and Details. Includes events like 市民交流センター分じろう, 十日町おもちゃ病院, 第2回方丈読書会, まちなか朝市, 話し合いのスキル勉強会, とおか市.

Table with 2 columns: Event Name and Details. Includes events like 分じろうまちの文化歴史コーナー HAKKAKE, ツク(マブシ)とツク折り, 伊達八幡館跡出土品, 市民活動センター十じろう, 尾身伝吉木版画の世界「雪国の四季 故郷の情景展」, 市芸術協会素描展, 絵手紙サークルつわぶき展示, アニメ関連フリーマーケット(アニメフレンズ).

【**秋季特別展「機織りのムラ馬場上遺跡」**】
馬場上遺跡は、博物館の周辺に広がる古代の集落跡です。遺跡に暮らした人々の衣食住について紹介します。
日 9月29日(土)～11月4日(日) 午前9時～午後5時※入館は午後4時30分まで
休 10月8日を除く毎週月・9日(火)
【**子ども博物館「アンギン編み・勾玉づくり」**】
縄文時代の技術・アンギン

【**秋季特別展「子ども博物館」**】
300円、中学生以下無料
【**子ども博物館「アンギン編み・勾玉づくり」**】
縄文時代の技術・アンギン

【**依存症」からの回復**】
日/内平成31年1月12日(土) / 依存症とは何か(60分)、2月2日(土) / 回復への道(68分)、3月2日(土) / 家族を支える(64分)
【**家族の傾聴会**】
日 毎月第4(木)午後7時～
【**時間**】各日午後1時30分～
【**市民交流センター**】分じろう
300円

【**入場無料 古民家で楽しむ雛人形と古布**】
日 10月7日(日)・8日(体育の日) 午前10時～午後3時
【**国際調理教室「Cook With Me!**】
テーマはアメリカ料理です。一緒に作りませんか。
日 10月10日(水)午後6時～9時
【**入場無料 古民家で楽しむ雛人形と古布**】
日 10月7日(日)・8日(体育の日) 午前10時～午後3時

【**第18回 みつば祭**】
3つの障がい福祉施設(エンゼル妻有・なごみの家・身体障がい者福祉センター)の文化祭です。
日 10月13日(土)午前10時30分～午後2時30分
【**第19回 環境フェア**】
環境保全の重要性を認識するとともに、環境問題への意識向上を図ることを目的として、第19回環境フェアを開催します。今年度は、下水道フェアと技術開発懇談会(会場はクロスステーン)を同時開催し


【**信濃川を身近に感じよう**】
JR宮中取水ダム魚道見学イベント
日 9月30日(日)午前10時～11時・正午・午後1時の4回を予定※雨天決行、荒天・河川増水時は中止
【**ナカゴでハロウィンフェス & 秋もパンまつり**】
仮装して少し早めにハロウィンを楽しみませんか。
日 9月30日(日)午前10時～午後3時
【**ナカゴグリーンパーク芝生広場**】
地ビール・カクテル・パンの販売、100円ビンゴ(フル仮装で無料)、ジビエ料理、ハンドメイド雑貨販売
【**ハロウィンフェス実行委員会**】
会・春日(☎090-4939-7967)

【**サケ採捕状況**】見学、魚道観察見学、宮中取水ダム見学、ちびっこニジマスつかみ取り
【**先着120人**】※各回20～30人
【**9月27日(木)**】
【**トイレ**】は黄桜の丘公園を利用
【**氏名、連絡先、人数、希望時間帯**】をJR東日本魚道見


【**大人の自閉症スペクトラム**】
日/内10月6日(土) / 自閉症スペクトラムの理解と支援(84分)、11月3日(文化の日) / 就労への道(70分)、12月1日(土) / ささまざまな現場の課題(66分)
【**お茶のしよじやね会DVD上映会**】
【**大人の自閉症スペクトラム**】
日/内10月6日(土) / 自閉症スペクトラムの理解と支援(84分)、11月3日(文化の日) / 就労への道(70分)、12月1日(土) / ささまざまな現場の課題(66分)

在宅医療講演会のお知らせ

『「人生の最終段階に寄り添うこと」～看取るあなたへ～』をテーマに、講演会を開催します。在宅医療や介護連携、その先に必ず訪れる看取りについて、自身や家族のこととして一緒に考えてみませんか。



内藤いづみさん



齋藤忠雄さん

【**基調講演**】内藤いづみさん(ふじ内科クリニック院長)
【**パネルディスカッション**】
座長/齋藤忠雄さん(齋藤内科クリニック院長)
パネリスト/
山口義文さん(つまり医療介護連携センター)
島津栄子さん(あい訪問看護ステーション)
諸井 寛さん(十日町地域介護支援専門員連絡協議会)
富井里美さん(清津福祉会)
山賀千春さん(十日町病院地域連携室)
高木陽子さん(健康倶楽部たちばな)
【**10月6日(土)午後2時～4時**】
【**会場**】千手中央コミュニティセンター
【**医療介護課**】(☎757-9758)

催し・講座

募集

福祉・健康

子育て

スポーツ

くらし・相談

環境フェア (不用品代理販売会) 不用品募集

10月14日(日)にキナーレで行われる環境フェア (詳しくは15~16ページ) で、不用品を代理で販売します。

- 受付日時=10月5日(金)午前9時~午後2時
- 受付場所=市民体育館 (学校町1)
- 受付方法=不用品に希望価格を付けて市民体育館に持参してください。100円以上の品に限ります
- 留意事項

- ・売上金の30パーセントを手数料としていただきます
- ・原則として残品の返却はしません
- ・品物は新品か新品同様のものをお願いします
- ・運搬が困難な大型の品物、重い品物は受け付けません
- ・品物によっては受付できないものがあります

☎市消費者協会事務局 (市消費生活センター内・☎757-3740)

【砂坂銀杏団地借受者】
砂坂銀杏団地 (上野) の管理と活用を図るため借受者を公募型プロポーザル方式で募集します。詳しくは問い合わせてください。

●公募要領 || 農林課、各支所

【申請・利用申込書に車検証と定期券の写しを添付して都市計画課都市計画係へ (☎757-9937)

農林担当窓口の配置、市ホームページに掲載
9月27日(木)必着

【申請・川西支所地域振興課農林建設係 (☎768-4951)



おかげさまで20周年「越後田舎体験」 ~農村ホームステイ受け入れ家庭を募集しています~

☎観光交流課観光企画係 (☎757-3100)

「越後田舎体験」では、十日町市と上越市にまたがるエリアにおいて、地域資源である自然や農業、食、工芸、アウトドア、農村ホームステイなどさまざまな体験・交流の受け入れを行っています。皆さんに協力をいただき、毎年多くの都市部の小中学生が当市を訪れ、昨年度までに、795団体・79,205人から利用されました。

【農村ホームステイに協力いただける家庭を募集】

例) 東京都の中学2年生3人 (1泊2食)
農作業の手伝いや食事の支度を一緒にしたりします。客として宿泊するのではなく、「家族の一員」のように滞在します。

ここでの「日常」が都市部の子どもたちの貴重な経験になります。十日町のお父さん・お母さんとして、子どもたちと感動を共有しませんか。受け入れ要件ほか詳細は、問い合わせください。

家のお手伝いをしてもらったり、一緒に食事を作ったりします。いつも別れは名残惜しいです。

【越後田舎体験20周年記念感謝祭を開催】

どなたでも参加できます。関係者はもちろん、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

- ☐ 10月8日 (体育の日) 午前10時~
- ☑ キューピットバレイ (上越市安塚区)
- ☑ 20年間の歩みの紹介、交流会、体験プログラムなど
- ☑ 6,000円 (飲食代、体験費など含む)

印象に残るのはいつも「ご飯がおいしい」と言われること。米生産農家としては最高です。短時間ですが一緒にいると若返ります!



ホームステイ先での農作業



六箇地区 俵山進三さん・美津子さん



川西地区 村山進一さん

ます。会場内では「都市鉱山からつくる! みんなのメダルプロジェクト」と称し、2020東京大会で使用されるメダル製作を目的とした小型家電の回収を行います。使用済み携帯電話があれば、ぜひお持ちください。

【2期「パソコン講習」(ワード中級)】
10月10日~11月7日の毎週(水)午後7時~9時 ※全5回
対 ワード初級を受講した人、またはワード初級レベルを修得した人
5千円
内 画像やテキストボックスを利用したチラシの作成など
10月7日(日)
【エクスセル関数】
10月23日~11月13日の毎週(火)午後7時~9時 ※全4回

【エクスセルで関数を使ったことがある人、エクスセル初心者またはエクスセル中級を受講した人】
10月20日(土)
15人※5人以下は中止の可能性あり
☑ 申 電話番号やFAXで希望のコース、郵便番号、住所、氏名、電話番号を情報館へ (☎750-5100、☒750-5103)

【市民の健康講座】
10月14日(日)午後1時30分~3時30分
長岡市中央図書館講堂
講演「一緒に学ぼう! アールコールの落とし穴くもしもお酒で困ったらく」、体験談
橋尻洗陽さん (県立精神医療センター) 精神科医
県立精神医療センター「市民こころの健康講座事務局」 (☎0258-24-3930)

【平成30年県認知症介護実践者研修特別講演会】
10月19日(金)午後2時20分~4時 ※受付午後2時~
会 越後妻有文化ホール「段十ろろ」
☑ 申 知ることが力になる「虐待による傷害致死を疑われ、冤罪となった家族の物語」
講 佐保輝之さん・ひかるさん
☑ 申 苗場福祉会・村山 (☎0258-82-0880)

【開校記念式典・文化祭】
10月27日(土)午前10時~午後1時 ※受付午前9時30分
☑ 申 ステージ発表、作品展示、喫茶、清掃実演、コーヒー! 紅茶パック販売など
☑ 申 学校 (旧川西高校内・☎68-3325) ※要事前申込

【プラネタリウム ドーム中里きりぎりす】
10月の番組情報です。
☑ 申 毎週(日)午前11時~11時45分
☑ 申 内 今夜の星空・「ナナとハチ」

【募集】
☑ 申 中里公民館 (☎763-2493)

入居者募集 高齢者など集合住宅

各施設で申し込み条件、サービス、家賃などは異なります。詳しくは問い合わせください。

- ☑ 申 【川西高齢者コミュニティハウス「千寿さくら荘」】
☑ 申 市内に住む65歳以上の高齢者のみ世帯の人など
☑ 申 住所 || 霜条479-2
☑ 申 募集戸数 ||
☑ 申 2人部屋8帖DK・1室
☑ 申 5千円~5万2千円 ※収入による

- ☑ 申 9月25日(火)
☑ 申 川西支所市民課 (☎68-4956)

- ☑ 申 【松代高齢者生活支援ハウス「ゆうゆう荘」】
☑ 申 市内に住む概ね60歳以上の1人暮らし、または夫婦のみ世帯
☑ 申 住所 || 松代3559-3
☑ 申 募集戸数 || 1室 ※単身者まで

たは夫婦
☑ 申 0円~5万円 ※収入による
☑ 申 9月25日(火)
☑ 申 川西支所市民課 (☎597-2221)

【せんだ元気ハウス】
☑ 申 市内に住所を有し、冬期間に住宅で生活することに不安がある一人暮らし高齢者など
☑ 申 住所 || 中仙田甲826-3
☑ 申 募集戸数 ||
☑ 申 1人部屋6帖DK・5室
☑ 申 9千円 ※光熱水費別
☑ 申 9月28日(金)
☑ 申 川西支所地域振興課 (☎768-4951)

【ほくほく線十日町駅高架下駐車場定期利用者募集】
条件付きで法人も定期利用ができます。
☑ 申 利用開始日 || 10月1日(月)
☑ 申 対 十日町駅を利用し鉄道定期券を有する個人および週1回以上鉄道を利用する法人
☑ 申 月額1万2千円
☑ 申 定 各5台 ※個人は先着順、法人は応募多数のときは抽選
☑ 申 法人.. 9月21日(金) ※個人は随時

会 20人
内 心肺蘇生法、AEDの取り扱い
定 45分
日 10月6日(土)午前9時〜9時
救急入門コースI

応急手当講習会
救急入門コースI

問 医療介護課 医療・おとしより支援係 (☎757-9758)

日 9月17日(敬老の日)
村/内 100歳(大正7年4月1日〜大正8年3月31日生まれ)の人/祝金5万円
贈呈(お届け)、88歳(昭和5年4月1日〜昭和6年3月31日生まれ)の人/記念品贈呈(郵送)

敬老祝金等支給事業
100歳・88歳おめでとうプレゼント

他 200ml献血は、体重50kg未満の初回献血者と、年齢上400ml献血がお願いできない人に限ります
問 健康づくり推進課 母子保健係 (☎757-9759)

公の施設の指定管理者を募集します

- ☑ 設置目的による施設の維持管理業務および受付・利用許可に関する業務ほか
- 指定の期間 = 平成31年4月1日から平成36年3月31日まで(予定)
- 応募資格 = 施設を適切に管理・運営できる民間事業者(法人または団体)
- 応募方法 = 募集要項・提出書類などは各施設の問合せ先に配置のほか、市ホームページに掲載
- ☑ 10月10日(水)

対象施設名称	所在地	設置目的	問合せ・応募先
ほくほく線高架下駐車場	旭町251番地17	鉄道利用者の利便を図るため	都市計画課 ☎757-9937
市民交流センター分じろう 市民活動センター十じろう まちなかステージ立体駐車場	本町二丁目226番地1ほか	中心市街地・地域全体の活性化・振興、施設利用者などの利便の向上を図るため	都市計画課 ☎757-3691
総合福祉センター (サンクロス十日町)	本町六の一丁目320番地10	市民に職業情報の提供を行うとともに、教養・文化・研修・スポーツなどの活動の場を提供し、職業の安定と福祉の増進を図るため	産業政策課 ☎757-3139
清津倉庫美術館	角間末1528番地2	地域の芸術文化・里山の魅力を国内外に発信し、誘客・住民と来訪者との交流を促進するため	観光交流課 ☎757-2637
奴奈川キャンパス	室野576番地	未利用有機資源を堆肥化し、環境保全・継続可能な循環型社会の構築を図るため	川西支所地域振興課 ☎768-4951
川西有機センター	木落18番地2	市民の健康と福祉の増進を図るため	川西支所市民課 ☎768-4956
川西福祉センター	水口沢71番地	高齢者の自主的活動を助長し、健康と福祉の増進を図るため	川西支所市民課 ☎768-4956
川西高齢者コミュニティセンター	仁田2317番地1	市民の体育・スポーツの振興並びに健康の維持増進を図るため	川西公民館 ☎768-2308
川西総合体育館 庚塚運動場 橋運動場 スポーツパレス川西	霜条144番地ほか	地域の芸術文化・里山の魅力を国内外に発信し、誘客・住民と来訪者との交流を促進するため	松代支所地域振興課 ☎597-2220
清水ミュージアム	清水718番地		

婚活イベント
あてま恋リゾート2018
~コスモスの爽やかな風に包まれて~



※写真はイメージです

- 日 10月21日(日)午前10時30分〜午後3時30分 ※受付①小千谷市役所:午前9時・②クロスステーション:午前9時30分(①・②のいずれか選択)
- 会 ベルナティオ
- 対 概ね25歳〜40歳の独身男女
- 料 男性3,000円、女性2,500円(バス送迎・飲食・お土産代含む)
- 定 男女各15人 ※超えたときは抽選
- ☑ 10月6日(土)午後5時
- 他 男性応募者は情報館で事前説明会を開催(10月7日(日)午前10時〜11時30分)
- 申・問 とおかまちマリアージュ(☎755-5517)、めぐりあいサポートセンター(小千谷市・☎0258-83-1384)
- ※申込みは、めぐりあいサポートセンターのみ

とおかまち随筆クラブ
第6回 エッセイコンテスト
読書週間(10月27日〜11月9日)に寄せられた作品を審査し、情報館で結果を発表します。

テーマ II アート(事実に基づき、自身が体験したことやそこから感じたこと)
提出様式 II 400字詰め原稿用紙2〜3枚。1行目は作品名、2行目は作者名を明記し、本文は4行目から

【3Dデータの作成と活用 (Fusion360)】
日 10月17日(水)・19日(金)・24日(水)・26日(金)午後6時〜9時
【画像の加工・編集入門コース 柏崎】
日 10月24日(水)午前9時〜午後6時

【介護職員の腰痛を防止する】
日 11月2日(金)〜平成31年2月28日(木)午前9時20分〜午後3時50分
【事務応用科2期】
日 11月10日(土)・11日(日)午前9時〜午後4時

【10月の全血献血】
株大和伸管所新湯橋工場 II
10月4日(木)午前10時〜11時15分
● 千手中央コミュニティセンター II
10月4日(木)午後1時30分〜3時30分
● 吉澤織物(株)昭和町工場 II
10月10日(水)午前9時30分〜11時45分

記入※パソコンなどでの作成も同様
対 市内・津南町に在住または在学・在勤の人
☑ 10月5日(金)必着
申 作品と、氏名・フリガナ・生年月日・性別・住所・電話番号を明記した紙を同封し、持参または郵送で〒948-0072 西本町2-1-1 情報館へ※封筒に「エッセイコンテスト作品在中」と明記すること
問 とおかまち随筆クラブ・小川(☎090-1604-1045)

【介護技術コース】
日 11月8日(木)・15日(木)午前9時〜午後4時
(共通)
問 県立上越テクノスクール(上越市・☎025-545-2190)
魚沼テクノスクール
受講生・入校生募集
詳細は問い合わせください。

【介護職員のための腰痛を防止する介護技術コース】
日 10月18日(木)・19日(金)午前9時30分〜午後4時30分
【AutoCAD基本操作】
日 11月10日(土)・11日(日)午前9時〜午後4時
【事務応用科2期】
日 11月2日(金)〜平成31年2月28日(木)午前9時20分〜午後3時50分
【共通】
問 県立魚沼テクノスクール(魚沼市・☎025-794-2410)

福祉・健康

です。詳細はホームページ(「南魚沼農林森林林業部門」で検索)をご覧ください。
日 10月21日(日)午前9時〜午後3時30分
会 市内※南魚沼地域振興局駐車場または十日町地域振興局駐車場に集合後、バスで移動
定 先着50人
内 建築用材の伐採現場〜製材工場〜住宅建築現場の見学
持 昼食
☑ 10月15日(月)
申・問 南魚沼地域振興局 林業振興課(☎025-772-8262)

子育て



10月10日(水)は
児童手当の定期支給日

6月～9月までの4か月分の児童手当を受給者の口座に振り込みます。振込先に指定した口座で、「名義を変更した」「停止した」というときは、早めに申し出てください。
問 子育て支援課子育て支援係 (☎757-3719)

親支援講座

みんなで話そう！見つけよう！自分らしい子育て

お互いの悩みや関心のあることを話し合い、自分に合った子育てを学びます。子育てを楽しむヒントを、一緒に見つけませんか。
日 10月17日～11月21日の毎週(水)午前9時45分～11時45分 ※全6回
会 サンククロス十日町
対 生後4か月～5歳の子どもがいるお母さん
¥ 無料※初回にお茶代として600円支払い

千歳ヶ丘トレッキングコース
第3回健康ウォーク

コンビニエンスストアほか市バスケットボール協会事務局・池田 (☎090-1423-1251)
秋の風を感じながら、気持ちの良い汗を流しませんか。
日 9月30日(日)午前9時(受付午前8時30分) ※小雨決行
● コース 総合公園～赤城址～あじさい公園(往復約8km)
¥ 500円※保険料含む
定 100人
持 昼食(おにぎりなど)・水筒・雨具 など
☎ 9月25日(火)
他 記念品、豚汁サービスあり。小学生以下の参加は保護者同伴
申 ・ 関南地域自治振興会・竹内(川治公民館内 ☎761-7120)
第38回妻有街道歩け歩け大会
妻有郷から三国峠越えの街道を歩きますか。いも掘り・ざるそば・山賊汁(さんぞく)を楽しめます。

第14回 市民スポーツ大会

期 日	大会 名	会 場	問 合 せ
9月23日(秋分の日)	市民ハイキング美ヶ原トレッキング	長野県美ヶ原	田口 進 ☎757-9170
9月30日(日)	空手道競技会	松代総合体育館	相沢 勇 ☎597-2977
9月29日(土)・30日(日)	十日町ライオンズクラブ杯学童野球大会	総合公園野球場 ほか	山口 亮 ☎090-3213-5609
10月7日(日)	第47回郡市柔道大会	中里体育館	庭野 敏春 ☎090-4822-8605
	第54回市民体操大会	十日町高校東体育館	滝沢 宏 ☎757-1752
	ソフトボール大会	信濃川運動公園野球場	山家 満 ☎090-4677-5293
	男女混合9人制バレーボール大会	川西総合体育館	小嶋 百合子 ☎090-3063-4393
	硬式テニスダブルス大会	総合公園庭球場	湯川 宏 ☎090-4545-5354
	ソフトテニス大会	信濃川運動公園庭球場	櫻澤 晋介 ☎090-4126-9037
10月8日(体育の日)	400歳野球大会	総合公園野球場 ほか	山口 亮 ☎090-3213-5609
	市長杯争奪ゲートボール大会	吉田クロスカントリー競技場	久保田 行雄 ☎752-4600
	卓球大会	十日町総合体育館	高橋 博夫 ☎080-3003-7085
	第34回市民ジュニアバドミントン大会	中里体育館	澤潟 康宏 ☎090-4823-2536
	第62回郡市親善剣道大会	中里体育館	渡辺 隆之 ☎090-8017-4955
10月14日(日)	2018 十日町RUN・ラン リレーカーニバル	十日町市陸上競技場	近藤 俊介 ☎090-2469-1363
	宮沢杯・小山杯争奪バスケットボール大会	中里体育館	池田 実 ☎090-1423-1251
10月21日(日)	第1回市民ビーチボール大会	十日町総合体育館	春日 武 ☎768-2308
	秋季市民バドミントン大会	川西・松代総合体育館	澤潟 康宏 ☎090-4823-2536
11月4日(日)	相撲競技大会	十日町総合体育館 武道館相撲場	福原 忠之 ☎090-4930-2819
平成31年2月10日(日)	市民スキー選手権大会 クロスカントリー競技	吉田クロスカントリー競技場	根津 洋平 ☎090-1534-2444
	市民スキー選手権大会 アルペン競技	松代ファミリースキー場	柄澤 健太 ☎765-2480

スポーツ

共生社会づくりを目指して
みんなでユニバーサルポッチャ
「十日町CUP2018」

日 9月16日(日)午前9時～
会 市総合体育館
問 NPO法人ネージュスポーツクラブ (☎752-4377)

第15回
新潟アルビレックスBBフレ
シーズンゲーム十日町大会

● 対戦相手 金沢武士団 (サムライズ)
日 9月17日(敬老の日)午後1時30分～※開場午前9時
会 市総合体育館
¥ 指定席4千円(当日4500円)、自由席2千円(当日2500円)、高校生以下千円(当日1500円)、幼児無料
他 エキジビジョンゲーム・オーピングセレモニーなど
● 入場券販売所 市総合体育館・スポーツプラザエビスヤ・庭野スポーツ・志賀スポーツ・スポーツハウスN.

子どもの発達に関する相談会

チェックリスト(右イラスト)にあるような様子が多く見られるときや、子どもの発達に心配があるときは相談してください。

日 10月21日(日)午前9時～正午
対 就学前の子ども
定 先着10人
☎ 10月12日(金)
他 当日は、十日町小学校・ふれあいの丘支援学校の学習発表会があります。子どもの遊び場も用意してあるので、ぜひ利用してください
会 ・ 申 ・ 問 発達支援センター (☎752-7270)

チェック

こんなこと、ないですか？

日常生活で

- じっとしていることが苦手
- 集中して物事に取り組めない
- 次の活動になかなか移れない
- 注意されても同じことを繰り返す
- 自分勝手に話し始める

集団生活で

- 順番やルールを守れない
- 友達とすぐけんかになってしまう
- 自分の気持ちを伝えられない
- 一人でいることが多い
- 相手を傷つけることを言うてしまう
- 一番にならないと怒る

● 10月7日(日)午前8時30分(受付午前8時) ※小雨決行
● コースⅡ市役所前〜六箇〜栃窪峠(約18km) ※帰りはバス
● ¥1800円、中学生以下千円※当日支払い
● 定 100人
● 持 昼食(おにぎりなど)・水筒・雨具 など
● 他 小学生以下は保護者同伴
● 10月1日(月)
● 申 市総合体育館(☎752-4377)、川治公民館(☎752-2223)、六箇分館(羽根川荘)(☎752-5434)へ
● 問 六箇体育協会・俵山(☎90-7267-8005)

アルビレックス新潟レディース 親子観戦ご招待

● 対戦相手Ⅱマイナビベガルタ仙台レディース
● 10月7日(日)正午キックオフ
● 会 当間多目的グラウンド(クローアアピッチ)
● 対 市内保育園・幼稚園・小学校に通園・通学している

● 園児・児童・生徒とその保護者
● 席種Ⅱ全席自由席
● チケット受取方法Ⅱ試合当日、午前9時45分から開設する総合案内所で返信はがきを提示し、チケット受取
● 他 試合のチケットは市総合体育館でも販売
● 10月1日(月)必着
● 申・問 往復はがきの往信裏面に住所、氏名、保育園・幼稚園・小中学校名、電話番号、メールアドレス(あれば)、チケットの希望枚数(4枚まで)を記載、返信用表面に返信先を記入して、〒950-0954新潟市中央区美咲町2-1-10 アルビレックス新潟後援会「レディース試合観戦ご招待」係へ(☎025-282-0011)
● 【この試合のエスコートキッズを募集します】
● 詳細は、市サッカー協会ホームページ(http://www.tokamachi-soccer.com)で確認してください。
● 対 園児、小学生
● 問 市サッカー協会事務局(有)



© ALBIREX NIIGATA

第12回 秋のノルディックウォーキング2018 in 吉田

● 10月7日(日)午前9時20分(受付午前8時50分) ※雨天決行
● 会 吉田クロスカントリー競技場周辺コース
● ¥1000円、中学生以下700円(豚汁・くじ引き引換券付き) ※当日参加は300円増し
● 内 星と森の詩美術館コース(初心者向け)・・・約5〜7km、クロスカントリーコー

ス・・・約7〜10km
● 持 運動できる服装、着替え、タオル、飲み物、ボール(1組300円でレンタル可)、雨具
● 10月2日(火)
● 問 吉田クロスカントリーハウス(☎752-3103)

くらし・相談

9月の納税・納付

● 9月は固定資産税第3期、国民健康保険税第3期、後期高齢者医療保険料および介護保険料第6期の納付月です。期限(10月1日)内に納めましょう。
● 問 税務課(☎757-3728)・市民生活課(☎757-3735)・医療介護課(☎757-3757)

10月の休館日

● 段十ろうⅡ8日(体育の日)・22日(月)
● 千手中央コミュニティセンターⅡ毎週(火)
● 情報館Ⅱ22日(月)
● 博物館Ⅱ8日を除く毎週

国保松之山診療所 診療時間変更

● 9月から毎月第2・第4金の午後を休診します。
● 問 国保松之山診療所(☎596-2240)

市の指定金融機関変更

● 10月1日(月)から第四銀行に変わります。
● 問 会計課出納係(☎757-3708)

「コンビニ証明発行の停止」

● 10月13日(土)終日
● 内 メンテナンス作業のため
● 問 市民生活課市民係(☎757-3116)

10月は受信環境クリーン月間

● テレビ・ラジオの電波は、不法電波などで受信を妨害されることがあります。テレビがきれいに映らない、ラジオに雑音が入るときは、近所でも同じ症状があるか確認して、総務省信越総合通信局に相談してください。
● 問 テレビ・ラジオなど放送の受信障害・受信障害対策官(☎026-234-9991)、無線設備への混信・妨害、違法な無線設備の情報・監視調査課(☎026-234-9976)、そのほか情報通信の行政相談・総合通信相談所(☎026-234-9961)

洪水情報が緊急速報メールで配信

● 国が管理する信濃川では氾濫の危険が高まったとき、緊急速報メールを配信します。

● 受信したら、雨の降り方や信濃川の水位を「川の防災情報」で確認しましょう。
● 問 国土交通省信濃川河川事務所(☎0258-32-3273)



川の防災情報(信濃川・十日町水位) QRコード

十日町病院作業停電に伴う休日救急対応

● 設備の年次点検のため、病院内が停電となります。停電中は、原則として救急患者を受け入れできません。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
● 10月13日(土)午前9時〜午後2時
● 問 十日町病院経営課(☎757-5566)

働くことに悩む人のワン・ステップ相談

● コミュニケーションが苦手・働く自信がない・ひきこもり気味などの理由で働くことに悩んでいる人の相談に応じます。

● 10月9日(火)・23日(火)午前10時〜正午
● 会 保健センター(市役所本庁舎隣)
● 申・問 福祉課福祉支援係(☎757-9739)

10月1日は「法の日」 司法書士無料相談週間

● 10月1日(月)〜7日(日)各事務所執務時間内
● 会 県内各司法書士事務所
● 内 登記・訴訟・相続・成年後見・多重債務・悪徳商法 など
● 他 要事前予約。(土)・(日)相談を希望するときは事前に相談会場へ問合せ
● 申・問 県司法書士会(☎025-244-5121)

県行政書士会魚沼支部 無料相談会

● 10月5日(金)午後1時30分〜4時30分
● 会 市民活動センター分じろう
● 内 相続・遺言、農地の売買・転用、各種営業許可ほか
● 事前予約Ⅱ9月27日(木)〜29日(土)各日午前9時〜正午
● 申・問 県行政書士会魚沼支部・角田(☎757-2339)

住宅・土地統計調査のお知らせ

10月1日を基準に、全国で「住宅・土地統計調査」が実施されます

● 問 総務課行政係(☎757-9913)

● 住宅・土地統計調査とは

「統計法」(国の統計に関する基本的な法律)に基づいた基幹統計調査で、昭和23年から5年ごとに行われ、今回は15回目の調査です。全国約350万世帯を対象とした大規模な調査で、調査の結果は幅広く利用されています。

● 調査のねらい

今回は、近年多様化している国民の居住状況や少子・高齢化社会の変化を踏まえ、「少子・高齢社会を支える居住環境」、「耐震性・防火性といった住宅性能水準の達成度や省エネルギー性能住宅」、「土地の有効利用状況」を明らかにすることをねらいとしています。

● 調査票の配布と回答方法

正確な統計を作成するため、全国の世帯の中から無作為に約15分の1の世帯を選んでいます。調査票での回答のほかに、パソコンやスマートフォンからインターネット回答をすることもできます。対象世帯には、調査員が9月中旬から下旬にかけて、インターネット回答用の書類と調査票を配布します。なお、インターネット回答をした世帯は、調査員へ調査票を提出する必要はありません。

● 個人の情報は守られます

皆さんが安心して調査票に記入いただけるよう、統計法では調査員をはじめ調査関係者に対して、調査票の記入内容を厳重に保護することを定めています。

消費生活センターからのお知らせ

【高齢者向け特別電話相談】

9月は「高齢者恵質商法被害防止キャンペーン」1月間です。困ったとき・悩んでいるときは相談してください。面接相談も受け付けています(要事前予約)。

日 9月20日(木)・21日(金)午前9時〜午後4時

【緊急注意情報】

佐川急便などの宅配便業者を名乗る携帯電話への不審なショートメッセージに注意してください。宅配便の不在通知を装ったショートメッセージ

寄付ありがとう

※敬称略

- とおかまち応援寄附金=柳政直(千葉県我孫子市)、片岡キミ子(埼玉県蕨市)、若山春樹(東京都江戸川区)、佐藤成展(福島県いわき市)、相澤傑(東京都西東京市)、小林清子(さいたま市)、南雲逸子(横浜市)、篠原公子(埼玉県蓮田市)、飯島政義(横浜市)、岩船真人(上越市)、小林勝治(東京都世田谷区)、細田潤(埼玉県飯能市)、中野博隆(埼玉県所沢市)、西原文明(大阪府吹田市)、岩渕正樹(小千谷市)、野田雅子(東京都豊島区)、守屋喜一郎(東京都世田谷区)、古賀信行(東京都港区)、亘泰夫(岐阜県美濃加茂市)、中村浩(東京都渋谷区)、峰松俊介(広島市)
- 情報館分=富井勇作(馬場4)、丸山一二(稲葉)、西方幸男(川原町)、大嶋政和(新座1)、須藤雪子(仁田) 柄沢宏行(中央町)
- 福祉施設へ=小宮山松榮(土市3・車いす)
- 社会貢献のための寄付=株ノジマ(ポータブル電源1台・翻訳機7個)

暮らし・相談
 スポーツ
 子育て
 福祉・健康
 募集
 話し・講座

教育相談(青少年)

日(月)〜金午前9時〜午後5時(年末年始を除く)
 会・問 教育センター(川西庁舎)

【共通】

消費生活センター(産業政策課内) ☎757-3740

女性相談専用電話

日(月)〜金午前8時30分〜午後5時15分(祝日・振休・年末年始を除く)
 ●相談 ☎757-3701(市民生活課市民係内)

舎内 ☎756-5010

【お詫びと訂正】

市報8月10日号12ページの「わたしの会社のいちおし! ワーカー!」において、小野塚悠也さんの所在地に誤りがありました。正しくは上鰐池です。お詫びして訂正します。

平成31年 3月31日

市民体育館 閉館のお知らせ



児童遊園施設の建設に伴い閉館します。昭和37年の竣工以来、56年間市民の皆さんから利用いただき、ありがとうございました。
 問 スポーツ振興課 (☎756-5013)

アプリ マチイロ で 市報とおかまち電子版を配信

QRコードからダウンロードしてご利用ください(無料)



※閲覧中に表示される広告について、市はその内容に一切の責任を負いません

〔情報館〕10月のテーマ図書

※テーマは一部変更したり追加したりする場合があります
 問 情報館 (☎750-5100)

一般向け

原作を読んでみませんか 『コーヒーが冷めないうちに』『旅猫リポート』など、映像化された原作本を紹介します。
 うまい! もう1冊! 『やっぱり食べに行こう。』『愛は味噌汁』など、読むだけでおいしさが味わえる本を紹介します。

児童向け

小さい秋みつけた 『さわさわもみじ』『まめうしのびっくりなあき』など、秋を感じられる本を紹介します。
 体をうごかそう 『あそびの天才! 図鑑』『どうぶつまねっこたいそう』など、体を動かして楽しめる本を紹介します。

10月のちびっこひろば

すこやかランド

10日は「秋のおでかけ」

日 10日(水)午前10時～11時

対 生後4か月～1歳程度の乳児とその親

会 ベルナティオ ポポラ周辺(現地集合)

問 段十ろう (☎757-5011)

なかよしランド

9日は「お誕生日会」、30日は「なかよしのべ」。

日/会 2日(火)/桂公園(現地集合)、9日(火)・16日(火)・23日(火)/市民体育館、30日(火)/段十ろう
各日午前10時～11時

対 未就園児とその保護者

問 段十ろう (☎757-5011)

いっしょにあそび

日 4日(木)・11日(木)・18日(木)・25日(木)午前10時～11時

対 未就園児とその家族

会・問 水沢公民館 (☎758-3101)

橋にこにこルーム

日 5日(金)・19日(金)午前9時30分～11時30分

会 川西高齢者コミュニティセンター

対 未就園児とその家族

問 子育て支援センターえくぼ (☎768-2352)

わらべっこ

「お茶会」

日 17日(水)午前10時～正午

会 本城院護国寺(本町1上)

対 親子※親だけでも可

問 服部 (☎090-6968-3110)

ぼぼっこひろば

遊び場を提供しています。

日 毎週月・水曜日午前10時～午後3時

会 川西福祉センターはあとふる川西

他 飲食持ち込み可

問 川西地域振興会 (☎768-4951)

十日町おやこ劇場

「わくわく・キッズ(英語&ダンス)」

日 4日(木)・18日(木)午前10時45分～

会 千手中央コミュニティセンター

¥2回無料※3回目から300円

持 飲み物・着替え

問 丸山 (☎090-2548-0507)

おはなしの会「ふきのとう」

日 20日(土)午前10時～11時

対 乳幼児～小学3年生くらい

会・問 千手中央コミュニティセンター (☎768-2308)

おはなしひろば

「読み聞かせおはなし会」

日 13日(土)午前10時～11時

対 幼児～小学3年生くらい

会・問 中里公民館(中里庁舎内)☎763-2493

読み聞かせの会「どんぐり」

「おはなしのへや」

日 20日(土)午前10時30分～11時30分

対 幼児～小学校3年生くらい

会・問 情報館 (☎750-5100)

おはなし「たまたまこ」

日 11日(木)午前10時～11時

対 乳幼児とその保護者

会・問 情報館 (☎750-5100)

おはなしぴよぴよ

日 6日(土)・13日(土)・27日(土)午前10時30分～11時

対 乳幼児とその保護者

「おはなしぴよぴよ読書週間スペシャル」

日 27日(土)午後2時～3時30分

対 幼児～小学生

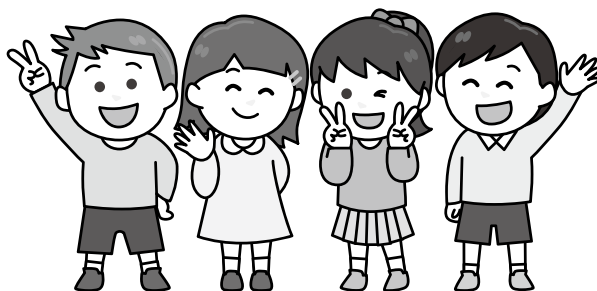
会・問 情報館 (☎750-5100)

おはなしたんぼぼ

日 13日(土)午前10時30分～11時

対 幼児～小学校低学年

会・問 情報館松代分室 (☎597-2615)



◆10月の健康・福祉の相談

保健師による健康相談

日22日(月)午前9時30分～11時30分
 会保健センター（市役所本庁隣）
 申・問健康づくり推進課成人保健係（☎757-9764）

精神科医こころの健康相談

不眠・不安・意欲の低下などの悩みを、本人でも家族でも相談できます。※11日(木)までに要予約
 日16日(火)午後2時～4時
 ●医師＝山下医師（山下メンタルクリニック）

会・申・問十日町保健所（☎757-2402）

臨床心理士こころの相談会

人間関係や家庭問題などの悩みを相談できます。※要予約
 日23日(火)午後1時～3時
 会保健センター（市役所本庁隣）
 申・問健康づくり推進課成人保健係（☎757-9764）

遺族の集いと健康相談

日2日(火)午後2時～3時30分
 会松代病院
 申・問十日町保健所（☎757-2402）
アルコール問題を抱える人の集い
 日11日(木)午後2時～3時30分
 会松之山支所
 申・問十日町保健所（☎757-2402）

手話奉仕員窓口配置

日3日(水)・17日(水)午前11時～午後3時
 会・問福祉課（☎757-3782）

発達支援に関する相談

日(月)～(金)午前8時30分～午後5時15分（祝日・振休・年末年始を除く）
 対18歳まで
 問発達支援センター（☎752-7270）

◆10月のそのほかの相談

行政相談

日/会
 12日(金)午前10時～正午/本庁相談室、17日(水)午後1時30分～3時30分/はあとふる川西（人権相談と合同）、18日(木)午前10時～正午/中里庁舎
 問市民生活課市民係（☎757-3116）

法律相談

日4日(木)・11日(木)・18日(木)・25日(木)午後1時30分～4時
 会本庁相談室
 申・問市民生活課市民係（☎757-3116）※要予約

10月の休日救急医 NHKデータ放送でも確認できます

●診察受付時間：午前8時30分～午後4時30分
 （午後の診察開始時間は問い合わせてください）

期日	医療機関名	住所	電話番号
7日(日)	国保川西診療所	高原田（川西）	768-2034
8日(月・祝)			
14日(日)			
21日(日)			
28日(日)			

休日救急診療センターのご案内



- ・休日や祝日に急な発熱などで具合が悪くなったときは、応急手当を受けられます。保険証を忘れずにお持ちください。
- ・津南病院では土曜日、内科（第5週除く）・小児科（毎週）の診療を行っています
- ・休日救急診療センターの日曜診療（いずれも第1～第4週）と津南病院の土曜小児科については、東京慈恵会医科大の小児科医の診療になります

問医療介護課（☎757-9758）

電話による健康相談

とおかまち健康ダイヤル24
 ☎0120-108-221（市民専用）
 ※24時間・年中無休
 ※通話料・相談料無料

新潟県こころの相談ダイヤル

☎0570-783-025
 ※24時間・年中無休

教育相談（青少年）・女性相談専用電話は24ページをご覧ください

定例年金相談

日11日(木)・25日(木)午前10時～正午、午後1時～3時
 会クロステン
 申・問日本年金機構六日町年金事務所（☎025-716-0802）※要予約

消費生活相談

日(月)～(金)午前9時～午後4時（祝日・振休・年末年始を除く）
 対悪質商法・買い物・契約で困っている人

他面接相談は要予約

申・問市消費生活センター（☎757-3740・☎752-4635）

多重債務相談

日24日(水)午後1時～4時※22日(月)までに要予約
 会本庁相談室
 内借金トラブル
 問市消費生活センター（☎757-3740）

心配ごと相談

日随時受付
 会・申・問社会福祉協議会（☎750-5010）

生活困窮者相談

日午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く）
 会・問社会福祉協議会（☎752-7338）

子ども情報のひろば

10月の乳幼児相談

〔健康相談〕

期日	会場・受付時間
3日(水)	千手中央コミュニティセンター 午前9時30分～11時30分
5日(金)	松代子育て支援センター「すくすく」 午前9時30分～11時30分
11日(木)	松之山子育て支援センター「にここ」 午前9時30分～11時30分
12日(金)	中里子育て支援センター「きらりん」 午前9時30分～10時30分
23日(火)	保健センター（市役所本庁隣） 午前10時～11時15分

問健康づくり推進課母子保健係 ☎757-9759

〔育児相談ほか〕

期日	受付時間	内容
11日(木)	午前10時～11時30分	身体測定・栄養相談 ※身体測定のみ午後3時30分まで
23日(火)	午前10時～11時30分 午後は予約制（要事前連絡）	育児相談 ※身体測定は行いません

会・問子育て支援センター「くるる」 ☎757-1008

離乳食教室

〔離乳のはじめてコース〕

日10月23日(火)
 対5か月～6か月児
 ●受付＝午前9時45分～10時
 ※直接会場へおいでください
 会保健センター（市役所本庁隣）
 持母子健康手帳・筆記用具
 問健康づくり推進課母子保健係 ☎757-9759

子どもをむし歯から守る
ブラッシング相談

日10月3日(水)午前9時30分～11時30分
 会千手中央コミュニティセンター
 対未就学児とその保護者
 持歯ブラシ・母子健康手帳・タオル
 問川西支所市民課市民係 ☎768-4956

10月の乳幼児健診

会保健センター（市役所本庁隣）
 持母子健康手帳・問診票・フッ化物歯面塗布希望確認票（1歳6か月児）・視聴覚アンケート（3歳6か月児）・健やか親子21に基づくアンケート（4か月児・1歳6か月児・3歳6か月児）着替え・おむつなど

※3歳6か月児健診は事前に検査セットを送ります。届かない人は母子保健係へ連絡してください
 ※2歳6か月児の歯科健診は親子健診です。保護者も歯みがきをしてきましょう

事業名	期日	受付時間	対象児
4か月児健診	24日(水)	午後1時～1時30分	30年6月生まれの乳児
10か月児身体測定	25日(木)	午前9時～9時30分	29年12月生まれの乳児
1歳6か月児健診	17日(水)	午後1時～1時30分	29年3月生まれの幼児
2歳6か月児身体測定	17日(水)	午前9時～9時30分	28年4月生まれの幼児
3歳6か月児健診	16日(火)	午後1時～1時30分	27年4月生まれの幼児

問健康づくり推進課母子保健係 ☎757-9759

あいさつ教室



蕪木都羽希ちゃん（1歳）
 可永輝ちゃん（6か月）
 高田町2

わが家のアイドル（4歳未満の幼児）募集中！
 申し込み・問い合わせは企画政策課広報係
 ☎757-13112まで

長男の都羽希ちゃんは、ママから習ったピアノを弾いたり、ダンスを踊ったり、音楽に興味がある様子。次男の可永輝ちゃんは食欲おう盛で、最近始まった離乳食もしっかりと食べてくれます。弟にミルクをあげたり、抱っこしてあげようとしたりする都羽希ちゃん。そんな優しい兄を目で追う可永輝ちゃん。仲良し兄弟は、元気に成長しています。



小さな村の大きな物語

第5話
あざみひら
「筋平集落盆踊り」



地域おこし協力隊
北山地区（松代）担当

村越 優子



取材者

- ①現代美術家でもあり、東京藝術大学の教授でもある日比野克彦さん。今年も公演指導に熱が入ります。
- ②特設会場で観覧するお客さんたち。地元の人たちも含め沢山の人が参加してくれました。
- ③アーティスト・佐藤悠さんの、竹を円形状に組み立てて村中を回り歩く「ゴロゴロ筋平」は、人気イベント。
- ④常連の東京藝術大学OBによるユニット「山山山（さんざん）」が、祭りを盛り立てます。
- ⑤今年初の試みで、7団体が参加し、集落3か所で公演を開催しました。
- ⑥締めくくりには、シッコイサ（盆踊り）を村の人やお客さんと輪になって踊ります。

お盆の時期になると、大勢の人が村に集まって演劇祭や盆踊りの準備に励み、本番を村中で楽しめます。とてもにぎやかな盆行事ですが、以前は人口減少で存続の危機があった話を聞いたときは驚きました。

大地の芸術祭をきっかけに、新しい形での盆踊りとして続けることができた話を聞かせてもらったときに、「大地の芸術祭はさまざまな可能性を秘めている」ということを感じさせてくれました。



近年は厚生労働省主催「全国健康福祉祭（ねんりんピック）」の種目への採用や、文部科学省後援の選手権の開催で、生涯学習としての理解が広がっています。仲間と交流し、頭や指先を使って競うことから、認知症予防に効果があるとされています。



このとき 熱中&夢中

市民活動ネットワークひとサボが、旬な人・団体を紹介します。

126



30～60歳代の男女7人が所属しています。不定期に分じろう・十じろうで開く定例会では、競技を楽しんだり、健康マージャンの勉強をしたりしています。理念に賛同し、一緒に活動してくれる会員やボランティアを募集しています。



8月末には「老人福祉センター平成園」で体験会を開催。皆さん初めは「難しい」と苦戦しながらも、後半はお互いに教えながら取り組み、あがると拍手や笑い声が響いていました。「頭の体操になった」と多くの方が興味を持っていました。



十日町健康麻將の会
ホームページQRコード

健康マージャンとは「お酒を飲まない・お金を賭けない・たばこを吸わない」を標語に、仲間との交流を楽しみながら行う「脳トレ」として、全国的に普及が進んでいるレクリエーションです。これを通して、地域の高齢者福祉に寄与しよう、昨春秋に有志で団体を設立しました。世代や地域間の交流を目指し、活動しています。

◆問合せ：代表 池田茂幸さん（Eメール：m-tokamachi@knhbiglobe.jp）

十日町健康麻將の会 健康マージャンで楽しく地域の縁づくり

「福祉分野での勤務で感じた介護予防の重要性と、自分の得意なことや地域に貢献したいとの思いから会が生まれました」と話す代表の池田茂幸さん（47歳・田川町2）。NPO法人健康麻將全国会認定の運営指導員の資格を取得し、仲間を募り今年の冬から会は活動しています。

「自治体や福祉施設が生涯学習としてマージャンを取り入れる動きがある一方、マージャンに対する賭博・酒・たばこなどの否定的な印象を抱く人が多いのも事実です」と苦勞ものぞかせます。会ではルールや細かなマナーを徹底し、健全な遊びとして初心者や子ども、女性でも楽しめることを重視しています。独居高齢者の外出の機会や、世代・地域を超えた交流の場として根付き、元気に過ごす人を増やしたいと願っています。

普及が進む県内外の地域にも積極的に出向きつながりを作っていますが、中山間地での取り組みは珍しいケースで、まずは地道に活動を重ねていく予定です。高齢社会における福祉活動の新たな切り口として、会の挑戦は始まったばかりです。

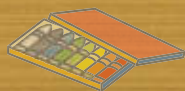
活動を紹介したい団体を募集しています
ひとサボ ☎761-7444

筋平集落では今から40年ほど前までお盆に神社で盆踊りを行っていましたが、人口減少により継続していくことが困難になり、「もうやめようか」という声が上がりました。

そんなときに現れたのが、現代美術家の日比野克彦さんでした。大地の芸術祭で、2003年に日比野さんが集落内の廃校を拠点に活動を開始したことにより、地元の人たちとの交流が盛んになり、これがきっかけで共同の盆踊りを開催することができました。2009年からは東京藝術大学OBの企画により、集落を舞台とした「あざみひら演劇祭」が開催されるようになり、さらに盆祭りを盛り上げる後押しとなりました。

以降、「昔のように人が大勢集まれば村の人たちも積極的に参加してくれる」、「村が元気になるのはうれしいので続けてほしい」などの声や、「日比野さんが来なければ盆踊りをやめていた可能性もあったんじゃないか」と言う外部からの協力者への感謝の声も上がるようになりました。いつまでもにぎやかな盆踊りが続き、村がさらに元気になるように、これからも努めていきたいと思えます。

地域・集落全体で取り組んでいる活動をぜひ紹介してください。問い合わせは企画政策課広報広聴係 ☎757-3112まで



ジュニア芸術祭

中条小学校
159



若井 慎弥さん (1年)



ぼくはこん虫が大好きです。だから、いろいろなこん虫をたくさんかきました。一ばんのお気に入りは、ノコギリクワガタです。

大島 唯さん (2年)



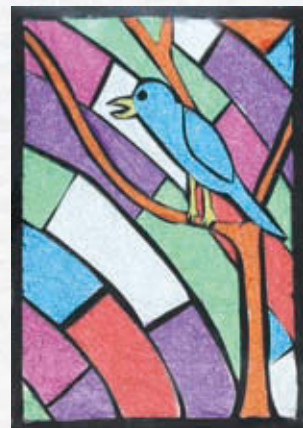
鳥ののって空をとんでいるところです。町を細かくかくところをがんばりました。鳥の毛の色を工夫しました。

水落 沙歩さん (3年)



稲を丸くたくさんかくのをがんばりました。黄色い稲と、まだ青い稲の色を変えたところを工夫しました。

カッターをうまく使って、鳥が木にとまってる様子をがんばって作りました。にじの中の四角と色をバランスよくかいたりめったり工夫しました。



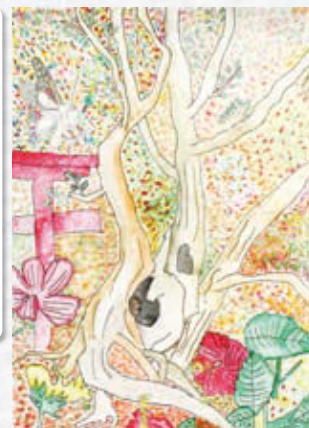
幸せをよぶ青い鳥
小林 愛来さん (4年)

蝶の美しさが伝わるように羽の模様をていねいにかきました。花は立体的に見えるように工夫しました。



花と蝶
水落 友大さん (5年)

ファンタジー的な風景画をかきました。中心となる木を大きく、周囲の鳥居や花などを色鮮やかにするように、ていねいに塗りました。時間はかかったけど、上手にできました。



ふくろうくんの夜
関 大嘉さん (6年)